

## 株主メモ

上場市場	東京証券取引所市場第一部
上場日	平成26年10月8日（東京証券取引所市場第二部）
証券コード	6240
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎事業年度終了後3ヵ月以内
基準日	定時株主総会については3月31日
配当の基準日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 Tel: 0120-232-711 (通話料無料) (受付時間: 土日祝祭日等を除く 平日午前9時～午後5時) 株式に関するお手続き(三菱UFJ信託銀行) <a href="http://www.tr.mufig.jp/daikou/">http://www.tr.mufig.jp/daikou/</a>
株式の売買単位	100株
公告掲載URL	公告は電子公告により行います。 <a href="http://www.yamashin-filter.co.jp/">http://www.yamashin-filter.co.jp/</a> ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告をすることができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行います。

## IR伝言板

株主の皆様からのご質問にお答えいたします。

**Q.** 株主優待制度について  
教えてください。

**A.** 当社では、株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに、当社株式の魅力を高め、中長期的に当社株式を保有していただける株主様の増加を図ることを目的として、株主優待制度を平成27年度より導入しております。

対象となる株主様は、毎年第2四半期末(9月30日)、期末(3月31日)現在の株主名簿に記載、または記録された当社株式1単元(100株)以上を保有する株主様を対象とします。

優待内容は、対象の株主様に対して、QUOカード(クオカード)を第2四半期末(9月30日)、期末(3月31日)現在の保有株式数に応じて、下記のとおり贈呈いたします。

保有株式数	優待内容
100株以上1,000株未満	QUOカード(500円分)
1,000株以上	QUOカード(1,000円分)

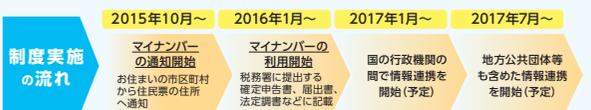
お届け時期につきましては、第2四半期末は12月上旬、期末は6月下旬の発送を予定しております。



### 株式に関する『マイナンバー制度』のご案内

マイナンバー制度(\*)とは、国民一人ひとりにマイナンバーを配布し、その番号によって複数の行政機関に存在する個人の情報を正確に連携させるための新しい社会基盤です。

(\*) 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年5月31日法律第27号)



#### マイナンバーの保護措置・利用範囲・ご提供について

- マイナンバーの取扱いには、法律により厳格な保護措置が設けられています。
- マイナンバーの利用範囲は、社会保障・税・災害対策に関する事務に限定されています。
- マイナンバーは、社会保障や税に関する事務に限定して、ご提供をお願いする事ができます。

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。このため、株主さまから、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届いただく必要がございます。

#### 株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主さまのマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

- |        |   |
|--------|---|
| 主な支払調書 | * 配当金に関する支払調書<br>* 単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書 |
|--------|---|

#### マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

- 証券口座にて株式を管理されている株主さま  
お取引の証券会社までお問い合わせください。
- 証券会社とお取引がない株主さま  
下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。  
三菱UFJ信託銀行 証券代行部 ツルダイヤル 0120-232-711

おかげさまで  
東京証券取引所  
第一部銘柄に  
指定されました

## 第61期 株主通信

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)



ヤマシンフィルタ株式会社

証券コード: 6240



代表取締役社長 山崎 敦彦

# 仕濾過事

ろかじにつかふる

## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

ここに、第61期株主通信(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)をお届けいたします。

当社は、平成26年10月に東京証券取引所市場第二部に上場し、平成28年3月には同市場第一部に市場変更をいたしました。これもひとえに、当社をご支援していただいた株主の皆様のおかげであると感謝しております。

当社は、引き続き、株主の皆様のご期待に添えるよう努力を続けてまいりますので、より一層のご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成28年6月

### Q1 御社のこれまでの歩みと強みについてお聞かせください。

**A1** 当社は、昭和31(1956)年に東京都大田区で設立されました。当初は、町工場という形でのゼロからのスタートでした。小さな町工場でしたが志を高く持ち、「世界に冠たるフィルタ」を生産することを目標にして事業を展開してまいりました。そして、この度おかげ様で東京証券取引所市場第一部に市場変更することができました。

当社は、建設機械の油圧用フィルタで世界のトップシェアを獲得しています。当社の強みの1つは、ろ材から自社で開発製造しているところです。お客様の要求する性能・品質や用途に合わせたフィルタを製造するには、ろ材から自社で生産することが不可欠です。

2つ目は、お客様の要望を聞くだけでなく、先取りをした提案型営業をしているところです。コピー品が多く出回る新興国においては、フィルタの純正品を実演で提案していく啓蒙活動などをお客様とともに約10年前から行っています。

### Q2 平成28年3月期(当期)の業績と取り組みについてお聞かせください。

**A2** 当期は、中国や東南アジア市場での需要が大きく落ち込んだことが、業績に大きな影響を及ぼしました。建設機械の新車販売台数の減少や稼働時間の減少により、ライン用フィルタやアフターマーケットでの補給用フィルタが減収となりました。産業用フィルタは、国内市場向けの受注が増加したことなどにより、増収となりました。プロセス用フィルタも、得意先における工場稼働による初期受注が増加したことなどにより、増収となりました。

以上の結果、売上高は94億58百万円(前期比11.6%減)、営業利益は4億7百万円(同53.2%減)、経常利益は3億49百万円(同58.0%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は1億83百万円(同57.3%減)となりました。

### Q3 平成29年3月期(今期)の業績予想と取り組みについてお聞かせください。

**A3** 今期も、中国や東南アジア市場の状況に変化はなく、業績は厳しくなる見込みです。

このような市場環境において、当社は、フィルタ製品のラインアップを充実させるため、油圧用フィルタ以外のエンジンオイル用フィルタ、トランスミッション用フィルタや燃料用フィルタ製品を展開し、世界でのシェアを拡大させてまいります。

特に、中国においては、中国最大の総合建設機械メーカーである三一集団有限公司のグループ企業、三一重機有限公司との間で、新車向けTier3(第3次排ガス規制)二層式燃油フィルタ、および油圧用リターンフィルタを供給することで合意しました。これにより、中国ローカルメーカーとの協業による顧客基盤の拡大が図られるとともに、今後拡大が見込まれる環境改善需要を取り込んでいきたいと考えています。

また、引き続き、原価低減、販売管理費の削減に当社グループ一丸となって取り組んでまいります。

### Q4 最後に株主の皆様へのメッセージをお願いします。

**A4** 当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の1つと位置づけたうえで、財務体質の強化と今後の事業展開に必要な内部留保の充実を勘案し、安定した配当政策を実施することを基本方針としています。

当期末の配当金につきましては1株当たり5円とし、中間配当金1株当たり5円と合わせて、年間配当金を前期より株式分割後で実質1円増配となる、1株当たり10円とさせていただきます。

当社は、建設機械や産業、製造プロセス分野に不可欠なフィルタを製造・販売しています。今後も高品質製品の開発に注力してまいりますので、末永いご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期末 (平成28年3月31日)	前期末 (平成27年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産	7,604	7,384
固定資産	1,919	1,963
有形固定資産	1,322	1,456
無形固定資産	97	164
投資その他の資産	499	341
資産合計	9,523	9,347
<b>負債の部</b>		
流動負債	1,704	1,893
固定負債	1,617	1,102
負債合計	3,322	2,996
<b>純資産の部</b>		
株主資本	6,097	6,094
その他の包括利益累計額	103	257
純資産合計	6,201	6,351
負債純資産合計	9,523	9,347

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当期 (平成28年3月31日)	前期 (平成27年3月31日)
売上高	9,458	10,703
売上原価	5,472	6,148
売上総利益	3,986	4,554
販売費及び一般管理費	3,578	3,685
営業利益	407	869
営業外収益	25	29
営業外費用	83	68
経常利益	349	830
特別利益	18	0
特別損失	6	118
税金等調整前当期純利益	361	712
法人税等	177	282
当期純利益	183	430
親会社株主に帰属する当期純利益	183	430

東京証券取引所市場第一部  
指定承認に関するお知らせ

当社株式は、株式会社東京証券取引所の承認を受け、平成28年3月31日をもって東京証券取引所市場第二部から同市場第一部銘柄に指定されることとなりましたので、お知らせいたします。

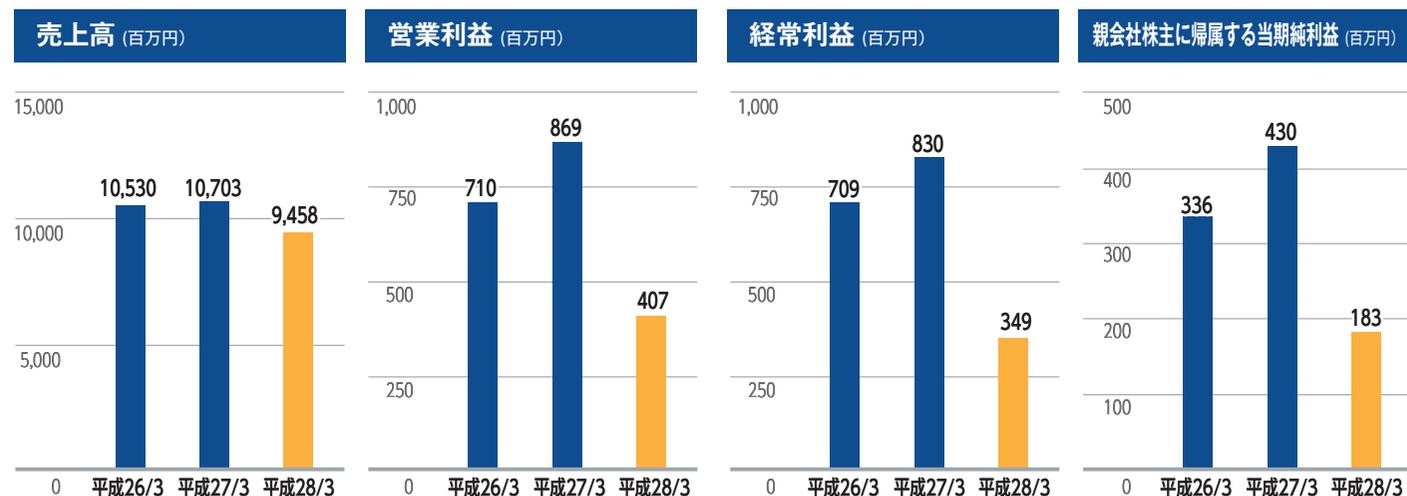
これもひとえに株主の皆様はじめ、多くの関係者の方々からのご支援、ご高配の賜物であると心より感謝申し上げます。

当社は、今後も「仕慮過事(ろかじにつかふる)」の経営理念に基づき、株主、お取引先、地域社会などのステークホルダーの皆様と強い信頼関係を築き、フィルタビジネスを通じ広く社会に貢献しながら、より一層の持続的な成長と中期的企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援、ご高配を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、東京証券取引所市場第一部銘柄指定に関する詳細につきましては、日本取引所グループホームページ(<http://www.jpx.co.jp/>)をご覧ください。

財務ハイライト



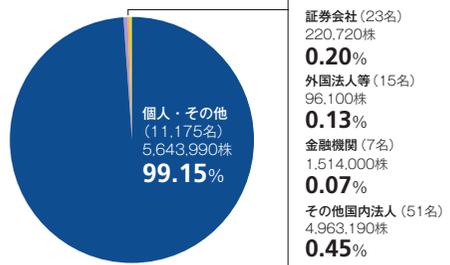
## 会社概要 / 株式の状況

### 会社概要 (平成28年3月31日現在)

商号	ヤマシンフィルタ株式会社 (旧 山信工業株式会社) (英文名称 YAMASHIN-FILTER CORP.)
所在地	〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1-1-8 日石横浜ビル16F
設立	昭和31年4月
事業内容	建設機械用フィルタ、産業用フィルタ、 プロセス用フィルタ及び関連部品の製造・販売
資本金	822百万円
代表者名	山崎 敦彦 (ヤマザキ アツヒコ)
従業員数	単体：112名 連結：425名
認定・取得	ISO9001：2008 (JIS Q 9001：2008) 認証取得 ISO14001：2004 (JIS Q 14001：2004) 認証取得

### 株式の状況 (平成28年3月31日現在)

発行可能株式総数 40,716,000株  
発行済株式の総数 12,438,000株  
株主数 11,271名



株主名	所有株数(千株)	持株比率(%)
株式会社やまびこホールディングス	4,811	38.6
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	858	6.8
山崎裕明	762	6.1
山崎敬明	762	6.1
野村信託銀行株式会社(投信口)	260	2.0
株式会社三井住友銀行	240	1.9
山崎敦彦	199	1.6
ヤマシンフィルタ従業員持株会	172	1.3
大越和弘	113	0.9
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	89	0.7

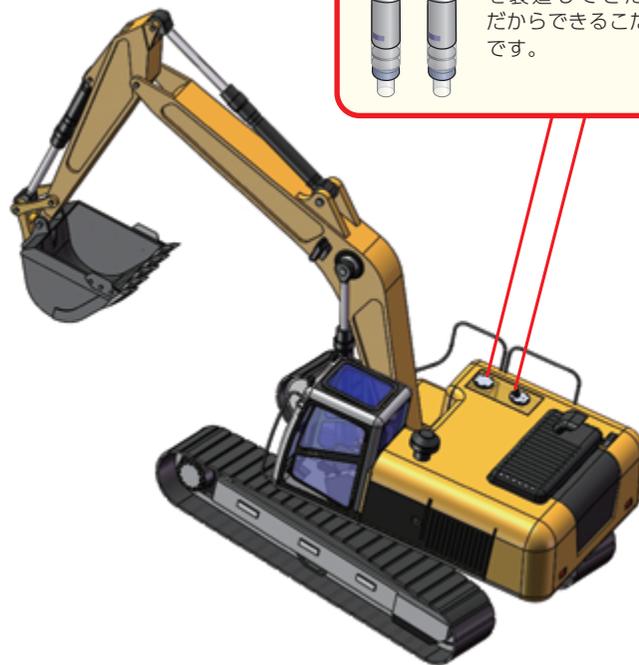
# 濾

「仕濾過事」(ろかじにつかふる) 我々の事業はフィルタビジネスを通じて社会に貢献いたしております。

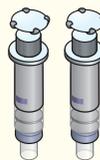
特集

油圧用フィルタとは、油圧回路を流れる作動油に含まれる金属粉等の異物をろ過して取り除き、作動油の清浄度を保つためのものです。油圧装置を保護するために重要な役割を担います。一般に、油圧装置の故障は作動油の汚染によるものが、その大半を占めています。汚染物は、機器の摩耗を早め、効率ダウンの元ともなります。そこで、機能的部品としてのフィルタを介することで、システム内を常に清浄に保ち、汚染物による故障を防ぐことができます。

#### ■建機での例



#### フィルタ

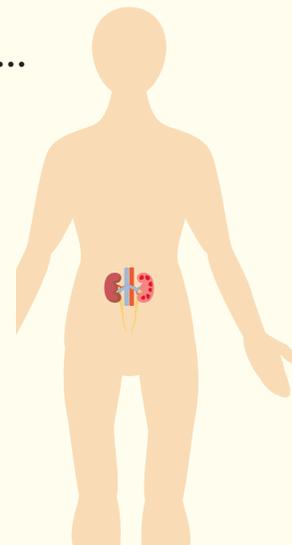


長年にわたりフィルタを製造してきた当社だからできるこだわりです。

#### 人体にたとえると…

### 「腎臓」

油圧で動く建設機械を人間の体にたとえるならば、フィルタは血液(作動油)の不純物を取り除く腎臓にあたります。人間の五臓六腑と同様に、普段その存在を意識することはあまりありませんが、なくてはならない大切なものです。



当社グループの建設機械用(油圧ショベル、ブルドーザ、ホイローラダ等)油圧フィルタ事業は、開発から製造、販売までグループ内で一貫して行っております。さまざまな仕様に合わせたフィルタ「ろ材」の独自開発は、当社の最大の強みと考え、開発・製品化に注力しております。



先進の技術と信頼の品質で、グローバルに展開しています。